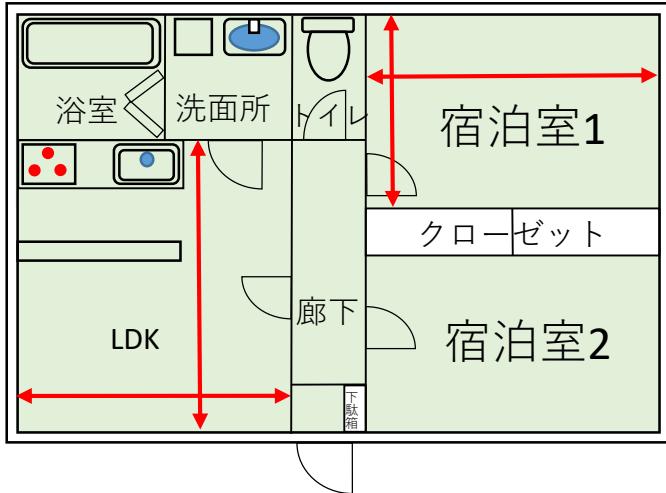


届出住宅の面積の考え方 (家主不在型)

緑色に塗られている箇所が各面積において算出してほしい箇所 (矢印は測定箇所の一例)

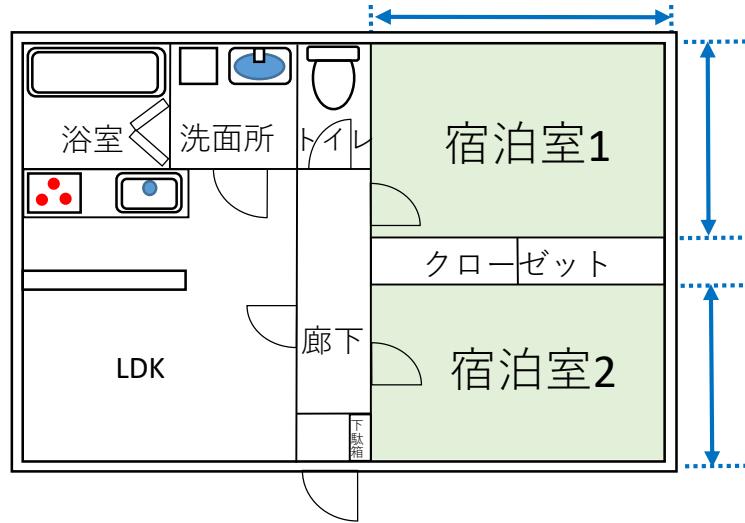
① 居室の面積 (内寸)

宿泊者の占有の台所、浴室、トイレ、洗面所、廊下を含み、押し入れ等は含まない

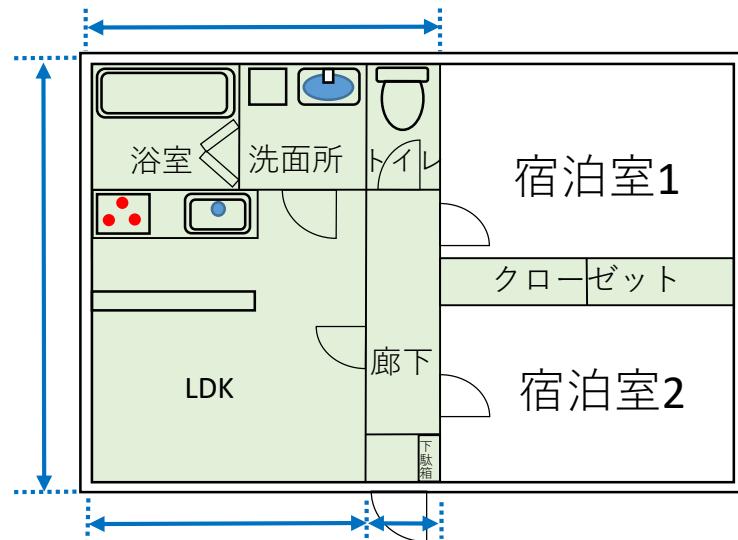


② 宿泊室の面積 (壁芯)

就寝に用いる部屋 (宿泊室)



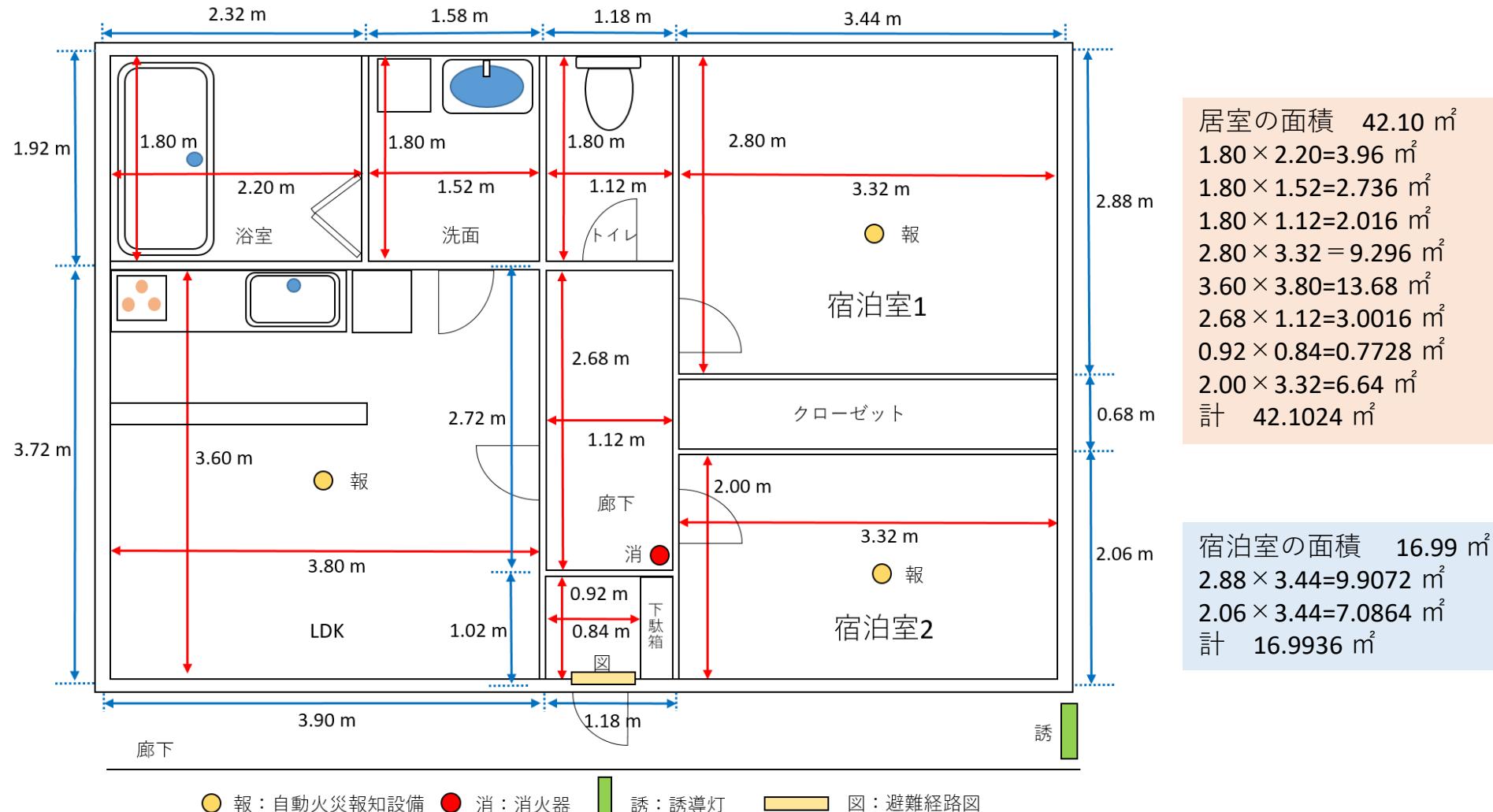
③ 宿泊者の使用に供する部分 (宿泊室を除く) の面積 (壁芯)



宿泊者の占有の有無にかかわらず、台所、浴室、トイレ、洗面所、廊下、押し入れ、床の間は含み、宿泊室を除く

届出住宅の図面の書き方例

矢印で示してある内寸、壁芯とともに長さを測定し、図面内に長さを記載する。赤矢印：内寸 青矢印：壁芯
居室、宿泊室、宿泊者の使用に供する部分の面積の算定根拠を記載する。
自動火災報知設備や避難経路図、消火器、誘導灯など安全確保の措置状況を図面に記載する。



● 報：自動火災報知設備 ● 消：消火器 ■ 誘：誘導灯 ■ 図：避難経路図

宿泊者の使用に供する部分の面積 $31.01 m^2$

$$1.92 \times 2.32 = 4.4544 m^2$$

$$1.92 \times 1.58 = 3.0336 m^2$$

$$1.92 \times 1.18 = 2.2656 m^2$$

$$3.72 \times 3.90 = 14.508 m^2$$

$$2.72 \times 1.18 = 3.2096 m^2$$

$$1.02 \times 1.18 = 1.2036 m^2$$

$$0.68 \times 3.44 = 2.3392 m^2$$

$$\text{計 } 31.014 m^2$$